

第147回若手懇談会アンケート集計結果

アンケートのご協力ありがとうございました。

以下に今回のアンケート結果をまとめましたので、今後の参考にさせていただきます。

回答数:16枚(内 役員13枚)

質問. 1 あなたの会社での担当業務は何ですか？

- ①製造 ②研究・開発 ③営業 ④その他

・集計結果

- ①0名 ②16名 ③0名 ④0名 無回答0名

質問. 2 あなたの勤続年数は何年ですか？(学生の方は学年等をご記入下さい)

- ①()年目(年数をご記入ください) ②その他() (学生の方は学年等をご記入下さい)

・集計結果

- 1～3年目: 2名 4～6年目: 4名 7～9年目: 4名
10年以上: 6名 学生の方: 0名 無回答: 0名

質問. 3 この懇談会へ参加しようと思ったきっかけは何ですか？(複数回答可)

- ①業務と関係があるから ②上司の勧めで ③他社との交流 ④毎回参加しているから
⑤興味のある講演内容だから ⑥その他(ご記入ください)()

・集計結果

- ①8名 ②2名 ③1名 ④5名 ⑤2名 ⑥4名 無回答0名
⑥回答)IYOG×1、役員として×3

質問. 4 この懇談会への参加回数は何回目くらいですか？

- ①初めて ②2～4回目 ③5回以上

・集計結果

- ①5名 ②6名 ③5名 無回答0名

質問. 5 講演会についていかがですか。

(5-1) 講演数についてどうでしたか？

- ①多い ②適切 ③少ない

・集計結果

- ①0名 ②16名 ③0名 無回答0名

(5-2) 講演の時間についてお聞かせ下さい。

- ①長い ②適切 ③短い

・集計結果

- ①2名 ②14名 ③0名 無回答0名

(5-3) 講演途中の質疑応答を取り入れています、いかがでしたか？

- ①良い ②悪い ③どちらとも言えない

・集計結果

- ①12名 ②0名 ③4名

①理由)最後に質問時間を設けると、どうしても後半部の内容に質問が集中する傾向があるため。

①理由)小笠先生の途中で質問時間があるのは良い取り組みだと思いました。

①理由)疑問に感じたところをすぐに質問できるため。

③理由)質問が出なかったため ×3

(5-4) 教育・基礎的な講座を導入し、基礎講演の後に応用講演を行う形式としておりますが、いかがでしたか？

- ①良い ②悪い ③どちらとも言えない

・集計結果

- ①10名 ②0名 ③6名

①理由)基礎はその分野に詳しくなくても内容が分かりやすく聞けるため。

③理由)3件の講演に関連があると、基礎講演がより効果的になると考える。

③理由)今回に関しては基礎と応用のつながりはなかったため

③理由)今回は恐らく3名とも基礎と応用の部分があったので、明確な区別を感じなかった

③理由)基礎と応用に関連性がないので

③理由)今回は基礎→応用の流れがあるわけではなかったため

(5-5) 個々の講演内容について、事前の関心の高さ、分かり易さ、レベルの高さ、新知識取得の度合い、今後の参考度合いについて、どのように感じたかお聞かせください。

・集計結果

	事前の関心の高さ			分かり易さ			内容レベルの高さ			新知識取得の度合い			今後の参考の度合い		
	高	中	低	易	普	難	高	中	低	多	中	少	大	中	小
小笠和仁 先生 ガラスを用いた次世代材料と製品	8	8	0	0	9	7	10	6	0	10	6	0	6	10	0
橋本俊和 先生 可視光平面光波回路技術	7	9	0	0	6	10	9	7	0	10	6	0	6	9	1
近藤拓 先生 GFPR用ガラス繊維に求められる機能・性能	8	7	1	0	2	14	3	11	2	11	5	0	9	5	2

「高・易・多・大」= 5 point、「中・普」=3 point、「低・難・低・小」=1 pointで計算し、pointの平均を100点換算すると下記の表の通り。

	事前の関心の高さ	分かり易さ	内容レベルの高さ	新知識取得の度合い	今後の参考の度合い
小笠和仁 先生 ガラスを用いた次世代材料と製品	80.0	42.5	85.0	85.0	75.0
橋本俊和 先生 可視光平面光波回路技術	77.5	35.0	82.5	85.0	72.5
近藤拓 先生 GFPR用ガラス繊維に求められる機能・性能	77.5	25.0	62.5	87.5	77.5

平均

	事前の関心の高さ	分かり易さ	内容レベルの高さ	新知識取得の度合い	今後の参考の度合い
	78.3	34.2	76.7	85.8	75.0

(5-6) 講演会全体としての満足度はいかがでしたか？(その理由もお書き下さい)

①非常に満足 ②満足 ③普通 ④やや不満 ⑤不満

・集計結果

① 3名 ② 12名 ③ 1名 ④ 0名 ⑤ 0名

コメント) 普段聞くことのない分野の話がきけて大変興味深かったです

コメント) どれも基礎的な内容から始めていただき、最新の製品についての紹介とともに、ガラス素材への課題を提示していただいた。

コメント) 面白いと思いました。

コメント) 知識がない分野に関して、最先端の状況も含めて勉強することができたため。

質問. 6 Microsoft Teamsを使用したweb開催についていかがいます。

(6-1) 映像についてどうでしたか？

①非常に満足 ②満足 ③普通 ④やや不満 ⑤不満

・集計結果

① 3名 ② 9名 ③ 3名 ④ 1名 ⑤ 0名

(6-2) 音声についてどうでしたか？

①非常に満足 ②満足 ③普通 ④やや不満 ⑤不満

・集計結果

① 2名 ② 8名 ③ 6名 ④ 0名 ⑤ 0名

(6-3) 質疑応答についてどうでしたか？

- ①非常に満足 ②満足 ③普通 ④やや不満 ⑤不満

・集計結果

- ① 6名 ② 5名 ③ 5名 ④ 0名 ⑤ 0名

(6-4) ご意見・ご感想をお書き下さい。

コメント)移動がないため満足している。

コメント)コロナ対策のみではなく、遠隔地からの参加も容易になるため良いと思う。

コメント)クオリティは満足ですが、他の学会はほとんど実地になっているので、そろそろ実地にしても良いかと思えます。今回はオンラインだったことで参加できて良かったです。

コメント)講師の先生とTeamsでの資料共有の事前確認を行っておくと、当日の進行がよりスムーズになるかと思いました。

コメント)講演開始後に資料共有ができずに時間をとるのは時間をもったいない。

自身の通信環境のせいか不明だが、講演者の音声と資料送りのタイミングがずれていた。

コメント)チャット機能はタイミングを選ばず質問できるのでよいとおもった。

質問. 7 今後、若手懇談会で聴いてみたいと思う講演の分野をお聞かせ下さい。

また、各分野について関連するもので具体的に聴いてみたい内容があればご記入下さい。

分 野

- ①基礎研究(物性・分析)
- ②材料設計関連
- ③製造技術関連(調合・原料、溶融、成形、加工)
- ④用途(ディスプレイ、電子デバイス、建材、医療、環境、瓶関連)
- ⑤分析、解析技術関連
- ⑥非技術分野(マーケティングなど)
- ⑦隣接・学際的分野(セラミックス、半導体、金属など)
- ⑧上記以外に聴きたい講演がある

・集計結果

選択肢	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
回答数	6	3	11	8	4	4	2	0

<具体的内容>

<講演を聴きたい先生>

- ④に対して)ガラスに求めることや今抱えている課題など
- ②、③に対して)ガラスの流体解析
- ③、⑦に対して)ガラス溶解装置、例えば貴

質問. 8 若手懇談会について、ご自由にご意見をお書き下さい。

本アンケートが講演会終了時点で届いていると嬉しい。

お疲れ様でした。内容も多岐に渡り、面白かったと思います。ガラス研究へのフィードバックになったと思います。参加者に対して役員、運営関係者の割合が高く閉鎖的な会と感じる。

以上